

## くどうかずし先生



近畿大学商経学部商学科卒業後、キクヤ図書販売株式会社に入社。  
退社後、過去の経験や作家との縁、編集知識を生かし株式会社出版ワークスを設立し、同社代表取締役役に就任。出版社として「子どもの頃読んだ1冊の本が、大人になっても記憶に残る1冊になって、そして、それが子ども達の明るい未来に繋がってほしい」というポリシーの元、自身も、絵本作家として活動する。

【所在：兵庫県】

【訪問可能校種：小学校・中学校・高等学校等・フリースクール・矯正施設・児童自立支援施設】

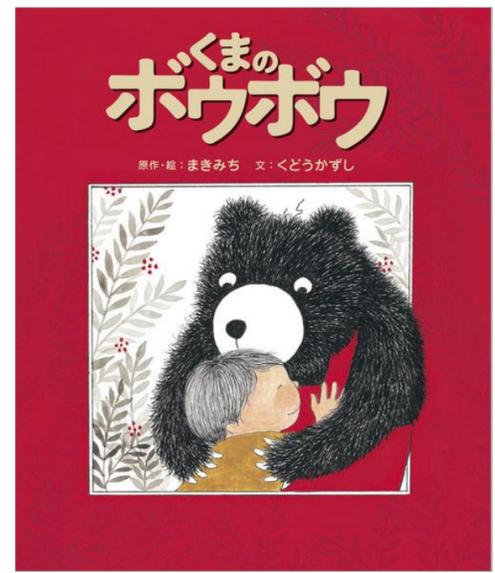
### 【先生からのおすすめ図書】



『おかえりネル  
～保護猫に起きた奇跡の物語～』  
原作・絵：あおえまり  
文：くどうかずし  
出版ワークス



『本屋のラク  
～9回生きたねこのはなし～』  
文：くどうかずし  
絵：やまぐちびこ  
出版ワークス



『くまのボウボウ』  
原作・絵：まきみち  
文：くどうかずし  
出版ワークス

### 【取組内容】

	校 種	内 容	人 数
①	小学校・中学校・高等学校等・ フリースクール・矯正施設・ 児童自立支援施設	読み聞かせ・ワークショップ・質疑応答 講義 (本や資料を読むことの必要性・作家になった理由・本の制作に関する話等)	問わない

### 【先生からのメッセージ！！】

子どもの頃から読書に慣れ親しむことで、脳は活性化して想像力が育ちます。  
想像力が育てば、どんな時代でもあらゆる場面を先読みすることができて、物事の本質を見抜く力が育ち、人生を生き抜く力ができます。  
読書を通じて、物事を深く読み取る術を覚えましょう。

